

株式会社 平和堂



企業・団体の社会貢献、CSR等の取組方針・取組状況

平和堂のCSR活動は、経営の基本方針である「お客様満足度の高い会社の実現」「社員満足度の高い会社の実現」「地域社会や環境との共生をはかる会社の実現」を徹底することで持続可能な社会の実現に貢献することです。



森林は地球温暖化の防止、水資源の確保、土砂災害の防止など、私たちの生活に重要な役割を果たしています。安価な外国産材の輸入による国内林業の不振などの要因で、手入れが行き届かない森林が増えています。今、この大切な森林を整備・保全することが企業が取り組むべき課題と考え、生物多様性保全の取り組みのひとつとして滋賀・京都・福井・岐阜の4府県5箇所で開催しています。

京都モデルフォレスト活動としての取組

平和堂の森林保全活動「平和の森づくり」は、生物多様性保全の取り組みのひとつとして、社員とその家族のボランティアによって始まりました。

京都では、2008年6月、相楽郡和束町大字湯船小字藪田の湯船森林公園内の約15ヘクタールの地域で協定を締結し、50本のイロハモミジを植栽しました。

活動は年に2回ですが、京阪地区の31店舗の社員と家族らが中心となって参加し、植樹、間伐、徐伐、下草刈り、遊歩道整備、防獣ネット張り等、幅広い森づくり活動に取り組んでいます。



モデルフォレスト活動への思い

毎回、下草刈りを中心に、森林内の遊歩道整備や徐伐採、間伐作業を行っていますが、植樹したもみじの木を覆うほどの雑草が茂ります。広い範囲の草を刈るのは大変な作業ですが、汗を流した後はすがすがしい気持ちになり、参加したみんなが笑顔になれます。

活動当初に植樹したイロハモミジが大きく育って、秋には鮮やかな紅葉を見せてくれるようになり、社員の楽しみにもなっています。

森林保全活動を通じて、豊かな自然環境を保ち、次世代に引き継いでいく大切さを学ぶ場としていきたいと考えています。



活動データ

◆企業・団体

名称：株式会社平和堂
所在地：滋賀県彦根市小泉町31
担当部署：総務部CSR推進室

◆協定

締結年月日：2008年6月30日
協定メンバー：和束町湯船財産区管理会、和束町、京都府、京都モデルフォレスト協会

◆活動フィールド

所在地：和束町大字湯船小字藪田（湯船森林公園）
面積：約15ヘクタール

